



かかやく子ども

～自立と共生の礎を培い、今と未来を豊かで創造的に生きる子どもを育てる学校～

学校が休校になり、2週間です。4月9日に一度登校していますが、3月からの休校と合わせると2か月を超える休校になります。私自身、30年を超える教員生活の中でもこのような経験をしたことがなく、学校の役割は？ 今、何が出来る？と日々自問自答しています。ご家庭でも子どもたちの見守りありがとうございます。学校ホームページや市のホームページ等で様々な情報を発信しておりますので、ご確認いただき、有効にご利用ください。

緊急事態宣言が出され、滋賀県でも三日月知事から「滋賀1/5ルール」が提唱されています。自分たちの行動を1/5に減らそうというものです。一人ひとりの行動が大切だと思います。皆さんで協力していきましょう。我々教職員についても現在は、学校預かりを続けながら、休校期間中の家庭学習のことを考えたり、再開後の準備に取り組んでいますが、1/5とまではいきませんが、出勤体制等の見直しが必要になっています。ご理解をお願いします。

今、全国の学校で様々な取り組みがなされています。登校日を設けて教師と子どもが直接出会いつながりをつくとともに家庭学習等の指示を出す学校もあれば、オンラインでの学習を進める学校、家庭訪問を繰り返す学校等様々ですが、本校の場合、感染状況を踏まえた草津市教育委員会の判断、指示を受け、先週、水曜日と木曜日に家庭学習等をポスティングさせていただきました。今週もポスティングで学校からの連絡をさせていただいています。子どもの学習意欲を喚起するため、お渡ししたプリントを提出していただいで再度返却ということも考えられますが、提出方法や安全面などを考慮し、学校再開後に提出していただき、各担任が確認後返却することによってさせていただきますのでご理解をお願いします。

感染状況などにより、今後変更があると思います。引き続き、メールサービスへの登録、ホームページ等の確認をお願いします。

家庭学習課題について

ポスティングさせていただいた、家庭学習課題については、各学年の状況に合わせて、学校が再開され学習がスタートした時に、ある程度習得しておいてほしい内容も含まれています。お子さんの状況に合わせて保護者の方の助言もいただきながら取り組んでください。再開後は家庭での学習状況も確認しながら学習を進めていくこととなりますので、ご協力をお願いします。内容について、不明な点は担任、学年まで問い合わせてください。

草津市では、「コロナに負けるな！健幸応援プロジェクト」として、自宅で楽しく学びや運動ができるよう、動画を作成しています。動画は、動画共有サービスYouTubeの「くさつチャンネル」(外部リンク)で配信しています。YouTubeの利用規約、草津市の運用方針をご確認のうえ、ご利用ください。(本校HPにもリンクを貼りました)

メールサービスへの登録について

メールサービスへの登録や情報の更新をしていただき、ありがとうございます。
今年度は、臨時休業時の連絡手段確保のため、通常とは違う手続きでメールサービスの年度更新をさせていただきます。皆様のご協力のおかげで、保護者の登録は、95%以上確認することができています。

メールサービスは、一人のお子さんに対して、複数の方が登録することができます。
今後、新規登録や情報を更新される場合は、下記の登録情報を参照されて、ご登録いただくようお願いいたします。

(学校IDが4/9にお渡ししたものと違い、新しいものになっています)

① 空メールアドレス	② QRコード	③ 学校ID
t-kusatsu-school@sg-m.jp		565193

国からの児童用マスクの配布について

国から学校に対して、児童用にとマスクが児童数分送付されてきましたので配布いたします。一人2枚配布される予定ですが、今回は1枚だけ送付されており、あと1枚は5月になる予定です。ご家庭で活用してください。

家庭での過ごし方について

外出自粛が要請される中で、子どもたちとどのように過ごすか各ご家庭でも工夫いただいていると思います。家でできることは限られていますが、テレビやインターネットで流れている身体を動かす動画などを見ながら親子一緒に身体を動かすとか、本の読み聞かせをしていたりとか、一緒にお絵かきやものづくりをしてみるとか、このように子どもの不安が大きい今だからこそ、普段よりさらに子どもに寄り添い、一緒に動くことが大切ではないでしょうか。大人がしんどい以上に子どももストレスを感じていると思います。子どもの心の変化に気を付けていただき、何か心配事がありましたら、学校にもご相談ください。

学区内の地域の方から、数件ですが、「子どもが公園でかたまっているのいいのか」という心配の電話、「昼間から子どもの騒ぐ声がうるさい」等のお電話をいただいています。ご家庭でも、不要不急の外出を控え、この休校の意味、三密を避けることについての指導、お互いの協力が必要であること等お話しください。